

施工上の注意事項

《下 地》

- 下地がコンクリート、モルタルの場合は、下地の乾燥を十分行ない、含水率 10%以下、pH 10 以下で施工してください。
- 大きな動きが予想される部位への施工は、ひび割れまたは剥離する可能性があります。

《環 境》

- 外部の施工で降雨、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工を行わないでください。
- 直射日光下で施工する場合は、適切な養生をし、下地表面の急激な温度の上昇を防止してください。
- 接着剤が完全硬化するまで臭いが残ることがあります。施工中だけでなく、施工後 1 週間程度空気がこもらない工夫を行ってください。
- 取り扱い場所及び作業場所の換気を十分に行ってください。
(施工中は窓を開け、施工後も日中は 4～5 日間、常に窓を開けて換気してください)

《施 工》

- 施工面とその周辺（車や付帯設備を含む）や床などに汚染や損傷を与えないように注意し、必要に応じて、あらかじめ施工箇所周辺に適切な養生を行ってください。
- 乾燥途中で降雨等が予想される場合は、シート養生を行うなどして、表面に水分が当たらないようにしてください。
- 接着用途以外に、絶対に使用しないでください。
- 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所に安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 開封した接着剤は、できるだけ早く使い切ってください。
- 保管・使用時は、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。

《保 管》

- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管してください。
- 5～35℃の環境で使用・保管してください。

安全衛生上の注意事項

- 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS（安全データシート：旧MSDS）を参照してください。
- 取扱い後は手洗い、うがいを十分に行なってください。
- 適切な保護手袋、保護眼鏡、防毒・防塵マスクなどを着用してください。
- 目に入った時は直ぐに水で洗い、速やかに医師の診断を受けてください。
- 皮膚について場合は、多量の水と石鹼で洗ってください。また、皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は速やかに医師の診断を受けてください。
- 可燃性があります。使用時・取り扱い場所では火気に注意してください。
- 缶の取手は手さげ専用です。ロープやフックで吊り下げると外れることがあります危険です。絶対に行わないでください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 使用済み容器などは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処理してください。

*本仕様書の内容は予告なしに変更することがあります。施工に当たっては常に最新版の仕様書を参照し、適切な対策を取るようにしてください。